



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

病気の子どもや家族を精神的に支援するよう訓練された犬「ファシリテイドッグ」を紹介する講座が24日、静岡市葵区の市動物愛護館で開かれ、県立こども病院（同区）で活動するゴールデンレトリバー「ヨギ」（オス、2歳）が来館者と触れ合った。

ヨギは国内2頭目のファシリテイドッグ。24時間行動を共にするハンドラーの皆川誠一郎さんが、子どもたちの手術や、痛みを伴う



ヨギの体をなでる参加者—静岡市葵区の市動物愛護館

治療に付き添うヨギのギがいることで病院内役割を紹介した。「ヨギの空気が明るくなる」

ファシリテイドッグの活動紹介 「ヨギ」と触れ合い

葵区

2013年11月26日朝刊 中部版

① ファシリテイドッグとはどんな犬ですか。

[

)

② ヨギがいることで、どんな効果がありますか。

[

)

③ 犬をなでると、どんな気持ちになりますか。

病気の子どもにとって、犬をなでることはどんなことなのか、考えて見ましょう。

と活動の効果を語った。ファシリテイドッグの派遣はNPO「シャイン・オン・キッズ」(東京都)が市民から寄せられた寄付などで運営している。皆川さんは「3頭目、4頭目が活躍できるように頑張ってほしい」と協力を呼び掛けた。

年 組 名前

(小学校高学年、中学生 総合)